

令和6年度地域貢献プロジェクト事業報告書

キャンパス名 旭川校
代表者氏名 小谷 克彦

プロジェクト名	旭川地区サッカー協会 キッズ巡回指導
プロジェクトの概要	本事業は、日本サッカー協会が2003年から実施している「JFAキッズプロジェクト」の一貫で、旭川市内の保育所でボール遊び等を教える巡回指導やキッズフェスティバルの開催などを実施する事業である。この活動を旭川地区サッカー協会より本学旭川校に学生派遣の依頼があり、5月から翌年1月までの期間で週に2、3回実施した。
地域・学校・子ども等に還元した成果	運動遊び指導の専門職がない保育施設では「幼児に基礎的な運動技能をどのように教えたらよいかわからない」という慢性的な悩みがある。さらに、ボールで遊ぶ機会が減少している近年の幼児に対して、本事業での取り組みはボールへの関わりを通じた身体への関わり、そしてボールを介した他者との関わりを促すことができる。また、幼児が関わる機会の少ない若年成人との貴重な交流の場にもなる。本学の教育的資源と研究成果を地域に還元する本事業により、子どもたちの運動発達促進と保育者の運動遊び指導力向上が成果として期待される。
学生資質向上・教職資質向上のために果たした成果	幼児に対する指導では、手順の明快さ、活動内容の端的な説明、理解しやすい表現などの授業者に求められる技能が極めてシビアに試されるため、学生の指導力向上を果たすことができた。加えて、率直な感情表現を示す幼児とのふれあいによって、教育的愛情を触発されるなど、自己の教職資質に対する気づきを促すことができている。
キャンパス及び大学への貢献	本事業の成果は、本学旭川校および大学の地域貢献活動として保育者や保護者に認知されている。本事業への参加を希望する保育所は年々増加の傾向にある。

※プロジェクトに関係する資料がある場合は、併せて提出してください。